

平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における井高野小学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成28年4月から7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・井高野小学校では、5年生 64名

3 調査内容

- ・児童に対する調査
 - ア 実技に関する調査（以下、「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
小学校調査では、以下の種目を実施する。
〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、
50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
 - イ 質問紙調査
運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童質問紙調査」という。）
を実施する。

平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

井高野小学校

児童数

364

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.97	18.10	29.67	39.20	45.67	9.43	138.60	20.93	50.77
大阪市	16.39	19.24	32.42	39.47	48.99	9.37	147.87	22.59	52.61
全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
女子	18.84	19.03	36.94	37.97	36.39	9.46	137.73	16.70	55.66
大阪市	16.20	18.22	36.84	37.74	39.18	9.62	142.12	13.94	54.30
全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54

結果の概要

- 男子においては、握力のみ全国平均を上回ったが、他の種目はすべて全国平均を下回った。体力合計点で、全国平均より3.15点低い結果となった。とりわけ、「反復横跳び」「20mシャトルラン」や「立ち幅跳び」などの持久的な体力が低いことと、「ソフトボール投げ」が全国平均より2m短いことは、日頃の運動量が少ないことを表している。
- 女子においては、「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」の種目が全国平均を下回った。しかし、「握力」「上体起こし」「50m走」「ソフトボール投げ」においては、全国平均を上回っていて、とりわけ「ソフトボール投げ」は全国平均より2.82m長い結果である。体力合計点が全国平均をやや上回っている。全体的に運動能力に優れているといえる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育の授業が主な運動の場であり、準備運動、体操、短距離走、持久走をはじめ、球技などの運動に取り組むことで、体力、運動能力、運動技能の習得を図ってきた。男子は、休業日を中心に行なうサッカーや野球のクラブに所属する児童はいるものの、たいていは学校での授業や休み時間の運動に限られている。女子の場合、地域総合型スポーツクラブのキックベースに所属する児童が数人おり、休業日には練習に熱心に取り組んでいる。「ソフトボール投げ」等の数値が高いのは、こうした活動の成果といえる。

現状をふまえたうえで、体育の授業において、体操、ランニング、ストレッチなどの基礎・基本となる体力づくりを習慣化させる。さらに、「20mシャトルラン」等の持久力の向上、球技など多様な種目の運動による技術の向上を図る。

また、生活習慣については、朝食・夕食を毎日食べる児童が、男女とも低い。基本的生活習慣の向上に向けて、学校・地域・家庭との連携が必要と考える。

さらに、運動・スポーツに対する意識の向上について、男女それぞれの特性を活かしながら、運動・スポーツの楽しさをさらに実感できるような授業づくりや体育行事の実施が必要である。

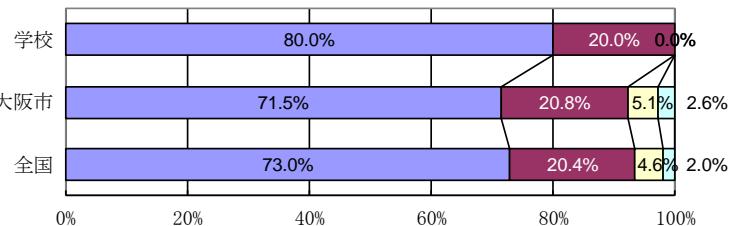
学校行事や学年行事の活性化を図るとともに、PTAや地域との連携のもと、運動場の開放、地域の運動会、子供会主催のスポーツ大会に積極的に参加させる。

運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

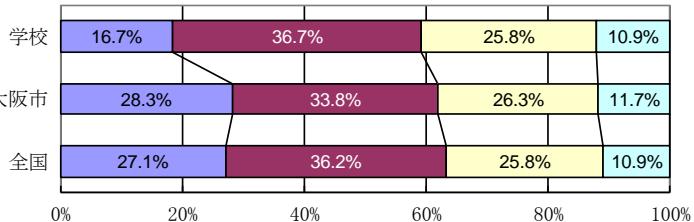
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



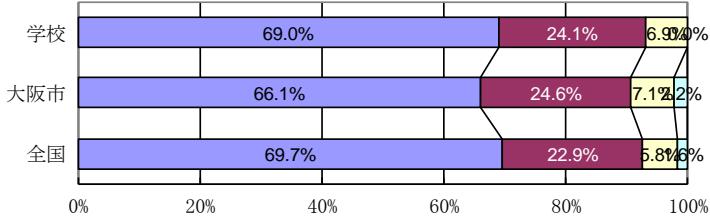
3

自分の体力に自信がありますか



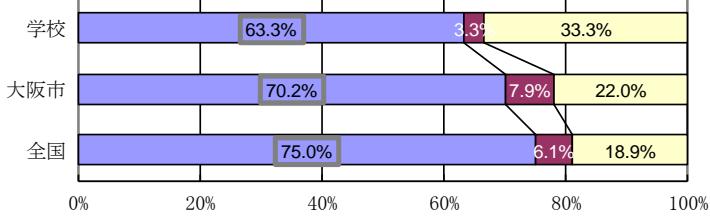
4

運動やスポーツは大切ですか



5

中学校で授業以外に自主的に運動したいですか



成果と課題

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合が多い。体育の授業での充実感が高いといえる。休業日を中心に、サッカーや野球のクラブに所属する児童はいるものの、たいていは学校での授業や休み時間での運動に限られている。

今後の取組

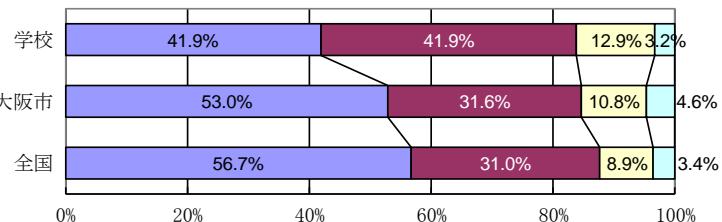
男子の特性を活かし、運動・スポーツの楽しさをさらに実感できるような授業づくりや体育行事の計画を立て、実施することが必要である。

運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

1

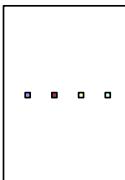
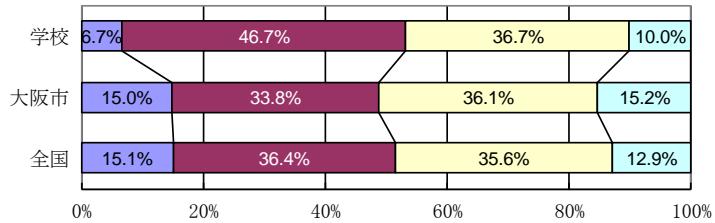
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



- 好き
- やや好き
- ややきらい
- どちらでもない

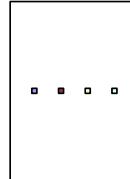
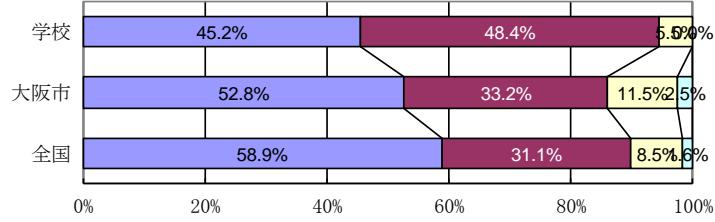
3

自分の体力に自信がありますか



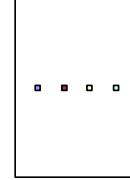
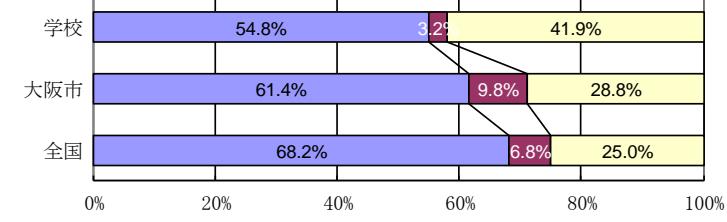
4

運動やスポーツは大切ですか



5

中学校で授業以外に自主的に運動したいですか



成果と課題

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合は高いが、一方で、体力にとても自信のある児童の割合は低い。女子の場合、運動やスポーツをすることは遊びではなく、厳しいとらえ方をしている。これは、地域総合型スポーツクラブ等への所属を通じて、厳しい練習をしていることの結果といえる。

今後の取組

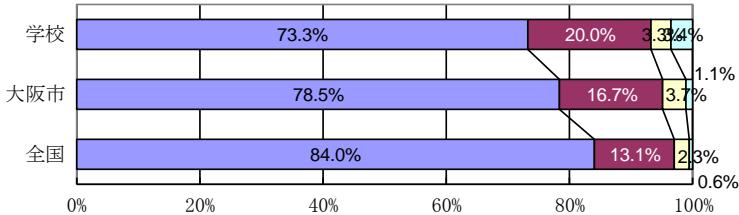
体育の授業において、多様な種目に取り組むことで、運動・スポーツの楽しさを実感できるような授業づくりや体育行事の計画を進める。

ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

7

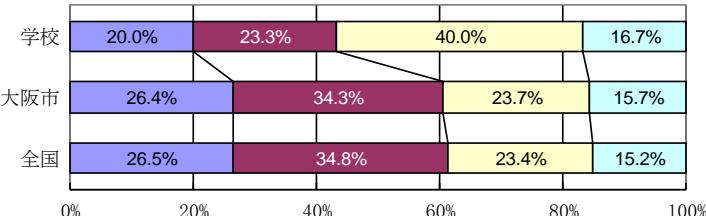
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



- ▣毎日食べる
- 食べない日もある
- ▢食べない日が多い
- ▢食べない

13

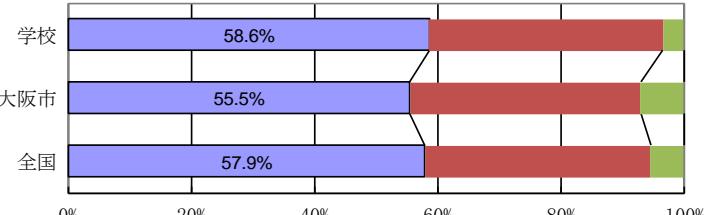
家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか



- ▣よくある
- ときどきある
- ▢あまりない
- ▢全くない

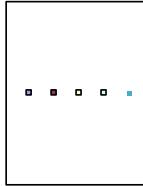
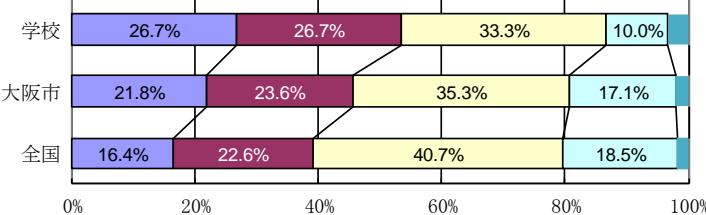
9

毎日どのくらいねていますか



10

平日、一日にどれくらいの時間、テレビビデオ等を見たりしていますか



成果と課題

朝食を毎日食べる児童の割合がかなり低いことが大きな課題である。朝食等の摂取を習慣化させるための生活習慣の向上を図る必要がある。

今後の取組

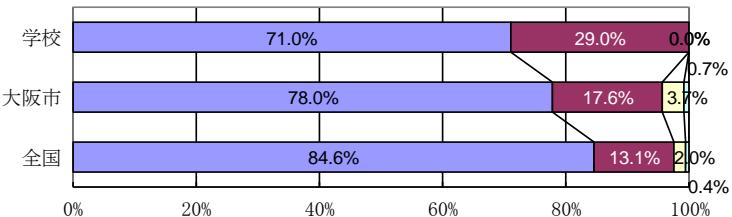
保護者との連携、PTA活動の一環として、さらには地域全体の取り組みなど、子育て支援や家庭生活の改善等に啓発を行う。

ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

7

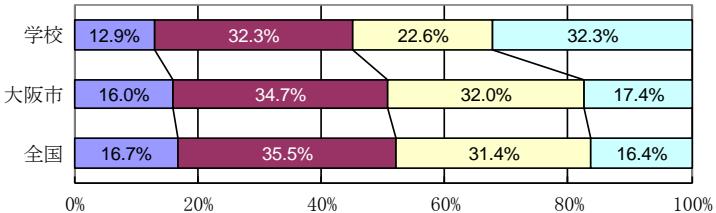
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含めます)



- 毎日食べる
- 食べない日もある
- 食べない日が多い
- 食べない

13

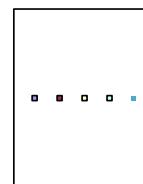
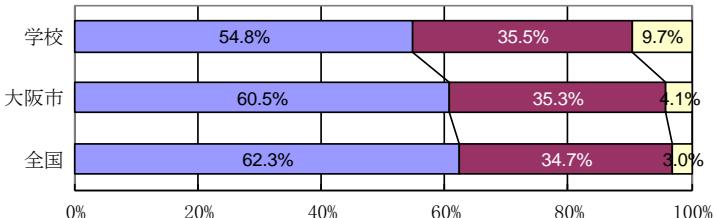
家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか



- よくある
- ときどきある
- あまりない
- 全くない

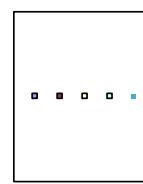
9

毎日どのくらいねていますか



10

平日、一日にどれくらいの時間、テレビビデオ等を見たりしていま
すか



成果と課題

朝食を毎日食べる児童の割合がかなり低いことが大きな課題である。朝食等の摂取を習慣化させるための生活習慣の向上を図る必要がある。

今後の取組

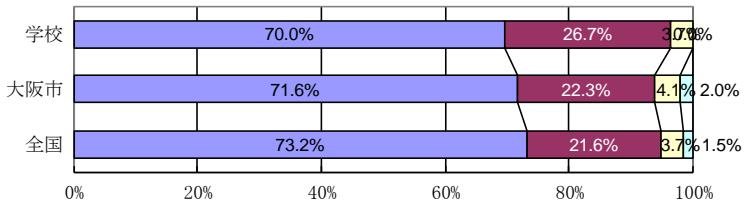
保護者との連携、PTA活動の一環として、さらには地域全体の取り組みなど、子育て支援や家庭生活の改善等に啓発を行う。

体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

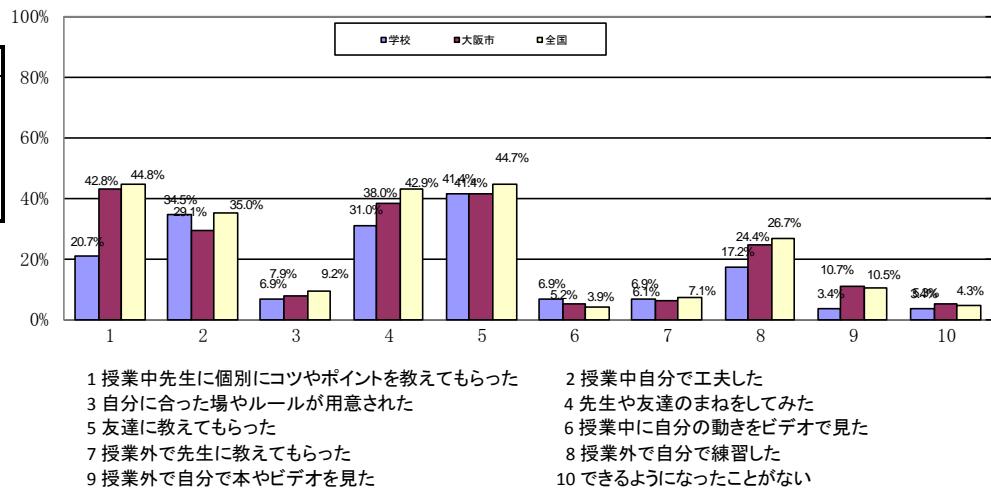
17

体育の授業は楽しいですか



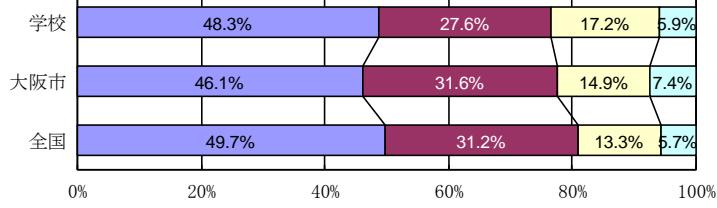
22

これまでの体育の授業で「できなかつたことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



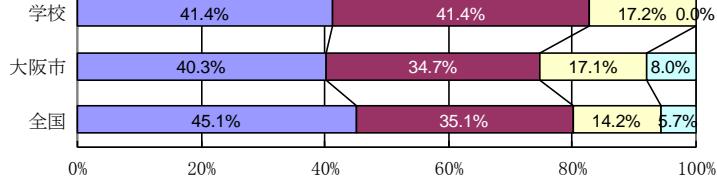
24

体育の授業内容は、将来の役に立つと思うか



23

体育の授業で学んだことを授業以外の時にも行ってみようと思いますか



成果と課題

体育の授業が主な運動の場であり、準備運動、体操、短距離走、持久走、また球技などの運動に取り組むことで体力、運動能力、運動技能の習得を図ってきた。

今後の取組

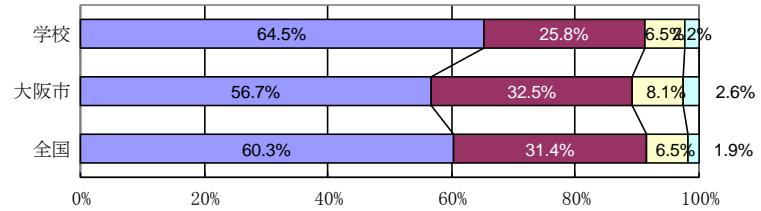
基礎・基本的な体力づくりとして、体操、ランニング、ストレッチなどを習慣化させる。
持久的な力をつけるために、「20mシャトルラン」等に定期的に取り組む。
特に低学年に、水泳学習への興味や関心を深めさせるための導入的な活動を習慣化させる。
特に中学年以上に、球技などの技能の習得に向けて、グループ編成による試合や発表の機会をもたせる。

体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

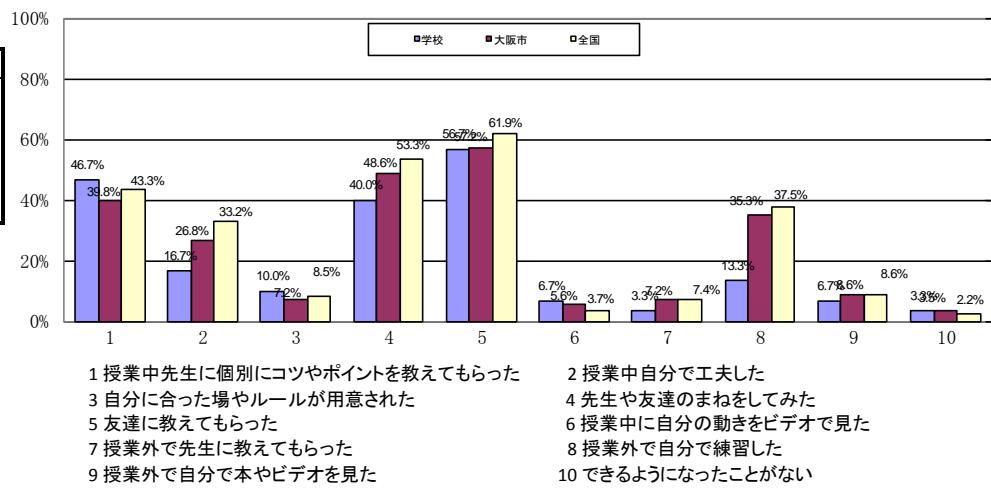
17

体育の授業は楽しいですか



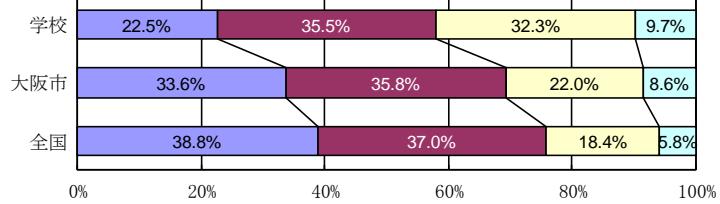
22

これまでの体育の授業で「できなかつたことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



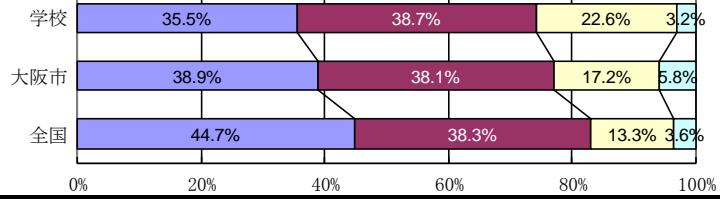
24

体育の授業内容は、将来の役に立つと思うか



23

体育の授業で学んだことを授業以外の時にも行ってみようと思いますか



成果と課題

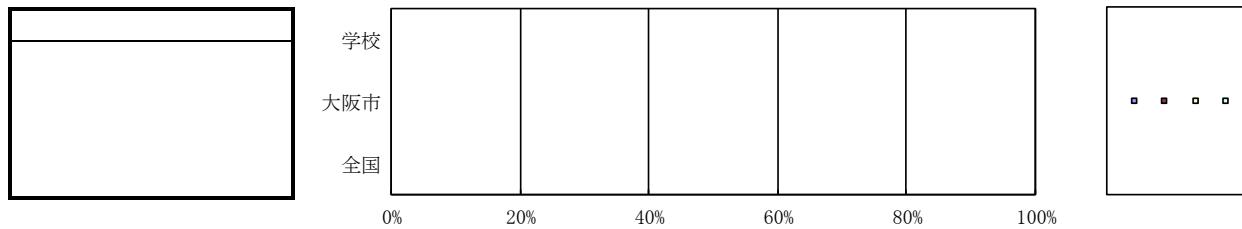
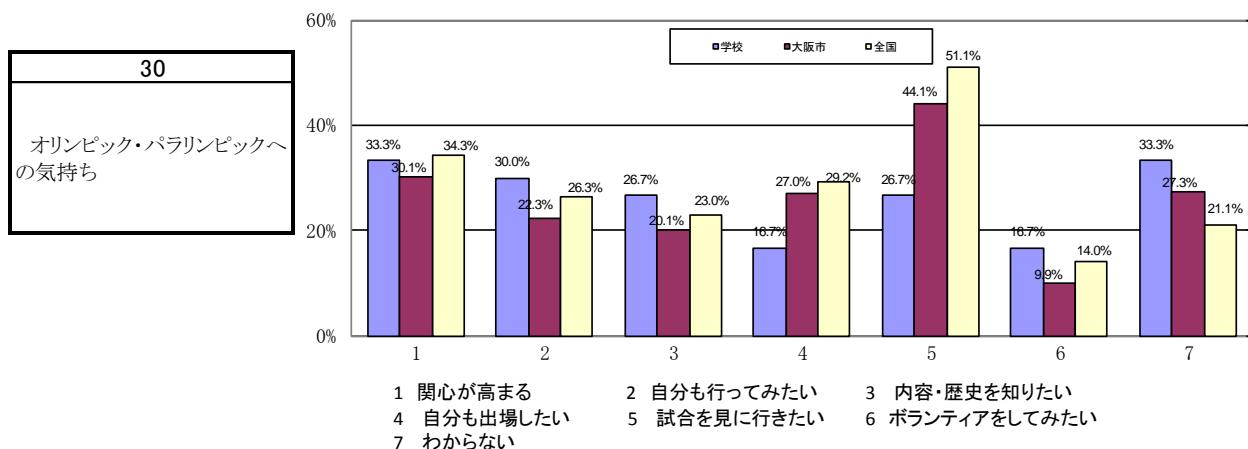
体力合計点が全国平均を上回り、全体的に運動能力に優れている。ただ、平均より低い項目もいくつかあり、持久的な体力の向上と、より多様な種目の運動に取り組むことによる技術の向上を図ることが必要である。

今後の取組

- 基礎・基本的な体力づくりとして、体操、ランニング、ストレッチなどを習慣化させる。
- 持続的な力をつけるために、「20mシャトルラン」等に定期的に取り組む。
- 特に低学年に、水泳学習への興味や関心を深めさせるための導入的な活動を習慣化させる。
- 特に中学年以上に、球技などの技能の習得に向けて、グループ編成による試合や発表の機会をもたせる。

その他（男子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

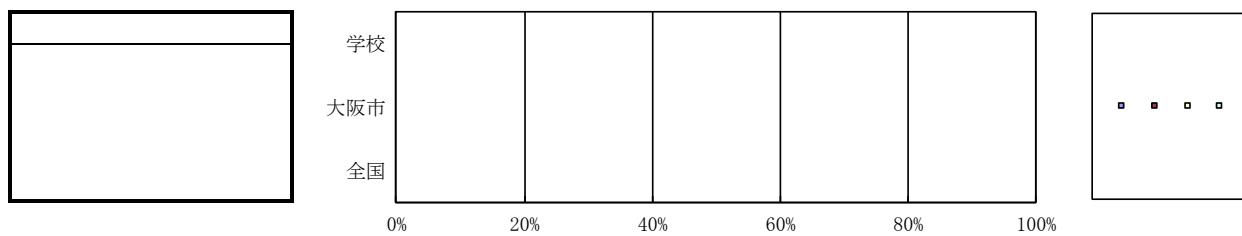
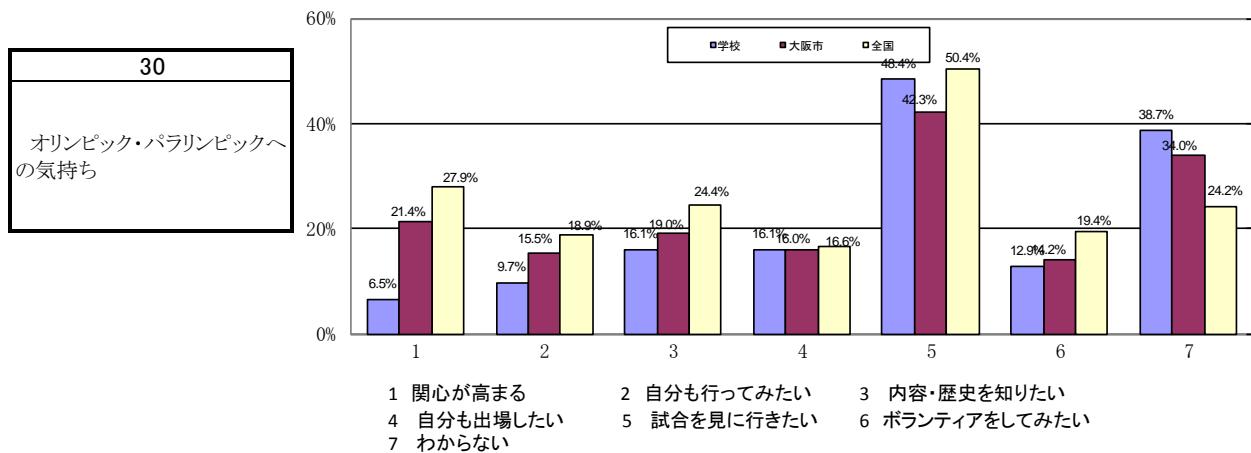
オリンピックやパラリンピックへの興味・関心をもって臨んでいる児童が多い。しかし、一方では、自分の体力向上には関連付けることが少ないと感じることやより高い目標への自信のなさがうかがえる。

今後の取組

体育の授業をはじめ、いろいろな体育的活動をたくさん経験することで、より高い目標を持って取り組ませる工夫をする。

その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

オリンピックやパラリンピックへの興味・関心を持つ児童は、比較的少ない。しかし、試合への観戦や自分の経験への期待感をもつ児童が少なくない。

今後の取組

体育の授業をはじめ、いろいろな体育的活動をたくさん経験することで、より高い目標を持って取り組ませる工夫をする。